

# 大人の発達障害のためのコミュニケーション向上グループ (Communication Empowerment Group) ごあんない

## 1. 目的

対人関係の問題や社会生活上の困難な状況に対してグループでの活動を通して、お互いの思いや悩みを共有し、コミュニケーションのスキルを身に付け、社会性を高め、それぞれの問題を自身で解決していけるよう支援していくプログラムです。

## 2. 対象者

おおむね15歳～50歳で、発達障害（自閉症スペクトラム障害等）の診断を受けており、精神科ショート・ケア利用について通院中の精神科主治医に相談し了承された方。

## 3. 日時、場所

原則として毎月第2、第4木曜日（祝祭日除く） 13:00～16:00

当センター 2階 研修室

※日程は変更になることがありますので、詳細はお問い合わせください。

## 4. 活動の内容

第2木曜：ウォーミングアップで頭と体をほぐした後、毎回ごとに決められたテーマに沿って、ワーク、ディスカッション、ロールプレイ、SST等を実施します。

第4木曜：外部講師の指導のもとトータルビジョントレーニングを実施します。

## 5. 費用について

各種健康保険・自立支援医療を利用できます。

ショート・ケア料（3割負担1040円、1割負担350円）が適用になります。

利用1年未満は新規加算があります。

## 6. 申込み方法

通院中の精神科主治医と相談し参加了承された方

↓（電話で見学の日時を予約してください）

プログラム見学（見学の際、申込みに必要な書類をお渡しします）

↓（電話で面接日の予約をしてください）

インテーク面接及びショート・ケア担当医診察

↓

スタッフ受理会議

↓（スタッフより利用開始日等について電話連絡します）

正式参加

## グループ参加者の体験談

20代  
男性

### 仲間との出会いが自分自身の力に！

同じ悩みを抱えている人と出会い、自分だけじゃないという安心感を持てた。ほかの人の話を聞くことで、自分の問題も少しずつ解決に近づいたように思う。  
(就労しながら CEG に参加)

30代  
女性

### プログラムをとおして 苦手さに対処できるようになった

物事を順序だてて話すのが苦手だったが、プログラムでは話す機会が多く、話すことが以前より上手になった。また、メンバーの悩みを聞くことで、相手の気持ちを理解しようと思うようになった。

(CEG 参加後、就職)



小規模のアットホームな雰囲気ของกลุ่มです。  
興味・関心のある方は、お気軽にお問合せください。

《お問合わせ》

青森県立精神保健福祉センター  
担当：相談指導課 浜田・佐藤  
住所：青森市三内字沢部353-92  
TEL：017-787-3951  
FAX：017-787-3956